

むしくいたしざん①（ふくろの なかの かず）

1ねんせい／ふくろにかくれた かずを みつける 7もん

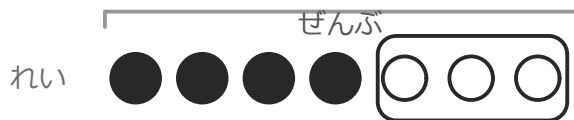
なまえ _____

ひづけ _____

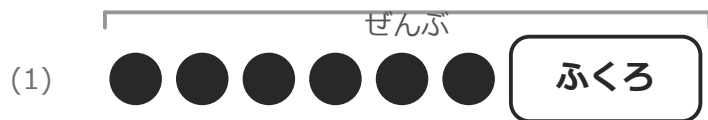
おはじきが ふくろにかくれています。

ぜんぶの かずは = の みぎにかいてあります。

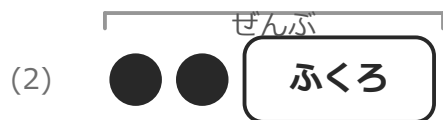
ふくろの なかの かずを、□の なかに かきましょう。



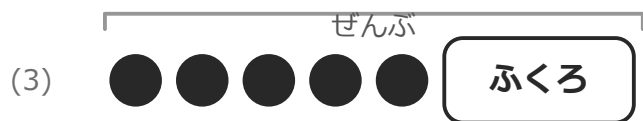
$$4 + \boxed{3} = 7$$



$$6 + \boxed{} = 7$$



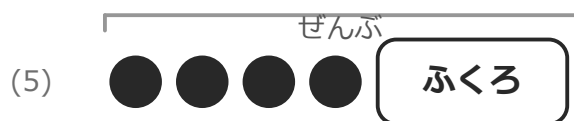
$$2 + \boxed{} = 4$$



$$5 + \boxed{} = 9$$



$$2 + \boxed{} = 5$$



$$4 + \boxed{} = 10$$



$$1 + \boxed{} = 6$$



$$1 + \boxed{} = 8$$

おうちの方へ（すすめかた）

まず れいを いっしょに 読みます。ふくろの なかは 見えないので、ぜんぶの かずと 見えている ●から 考えます。ゆびで ●を さして かぞえながら 取りくむと 分かりやすく なります。



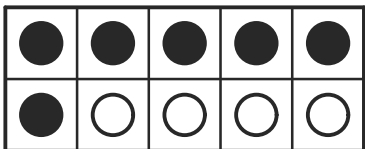
むしくい たしざん② (10のへやのあき)

1ねんせい／10になる まで あと いくつ 7もん

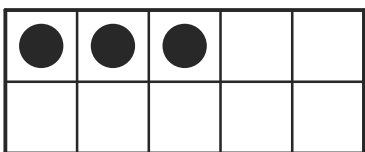
なまえ _____

ひづけ _____

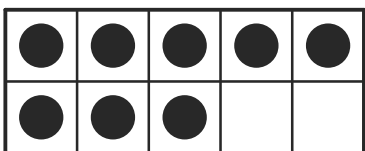
10のへやに ●が ならんで います。
あと いくつで 10に なりますか。
□の なかに かきましょう。

れい  10のへや

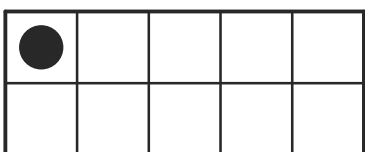
$$6 + \boxed{4} = 10$$

(1)  10のへや

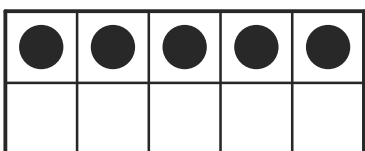
$$3 + \boxed{} = 10$$

(2)  10のへや

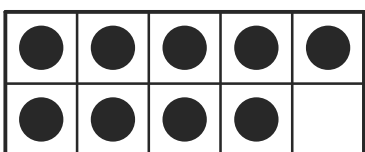
$$8 + \boxed{} = 10$$

(3)  10のへや

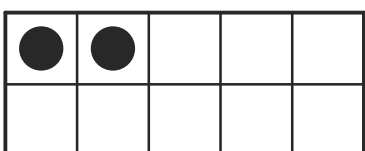
$$1 + \boxed{} = 10$$

(4)  10のへや

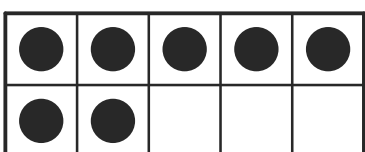
$$5 + \boxed{} = 10$$

(5)  10のへや

$$9 + \boxed{} = 10$$

(6)  10のへや

$$2 + \boxed{} = 10$$

(7)  10のへや

$$7 + \boxed{} = 10$$

おうちの方へ (すすめかた)

10のへやの ●を 数え、あいている ますが いくつ あるかを たしかめてから □に 書きます。
れいを いっしょに 読んでから、1もんずつ 1人で とかせます。



むしくいたしざん③（10を こえる かず）

1ねんせい／10を こえる ふくろの かず 7もん

なまえ _____

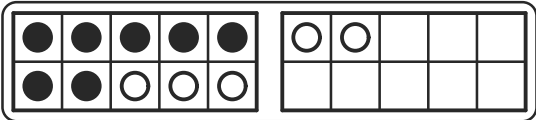
ひづけ _____

10の へやが ふたつ あります。

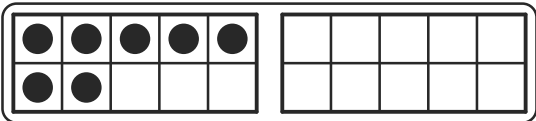
ふくろの ●を へやに いれて、ぜんぶの かずに します。

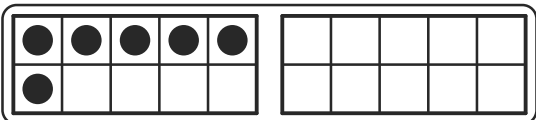
ひとつめの へやが 10に なるまで はいり、のこりは ふたつめに はいります。

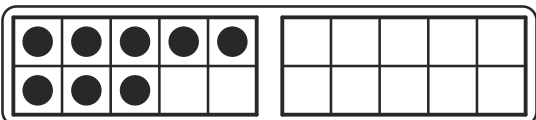
ふくろの なかの かずを、□の なかに かきましょう。

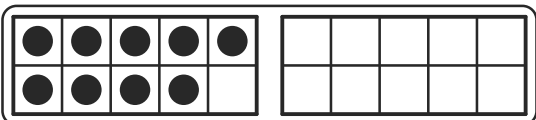
れい  ← ふくろ $7 + \boxed{5} = 12$ ^{ぜんぶ}

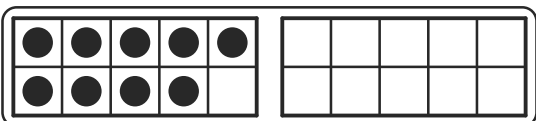
あと 3で 10 10より 2こ

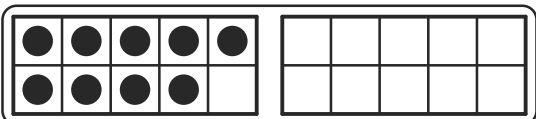
(1)  ← ふくろ $7 + \boxed{} = 16$ ^{ぜんぶ}

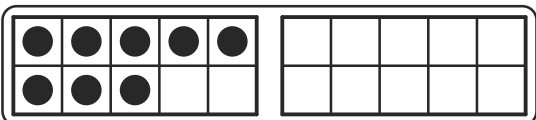
(2)  ← ふくろ $6 + \boxed{} = 13$ ^{ぜんぶ}

(3)  ← ふくろ $8 + \boxed{} = 11$ ^{ぜんぶ}

(4)  ← ふくろ $9 + \boxed{} = 15$ ^{ぜんぶ}

(5)  ← ふくろ $9 + \boxed{} = 14$ ^{ぜんぶ}

(6)  ← ふくろ $9 + \boxed{} = 17$ ^{ぜんぶ}

(7)  ← ふくろ $8 + \boxed{} = 12$ ^{ぜんぶ}

おうちの方へ（すすめかた）

10の へやは 2つです。まず 1つ目の へやが 10に なる まで、つぎに 10より おおい ぶんを 考えます。

れいの 図の したの ことばを いっしょに 読んでから、1人で とかせます。



むしくいたしざん④ (□の ばしょが かわる)

1ねんせい／ふくろが ひだりに くる もんだいが おおい 7もん

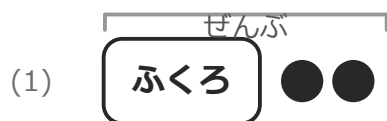
なまえ _____

ひづけ _____

ふくろは ●の ひだり・みぎ どちらにも あります。
えの ふくろと しきの □は おなじ がわに あります。
ぜんぶの かずは =の みぎ です。
□の なかに かきましょう。



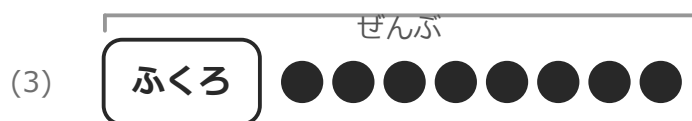
$$\boxed{3} + 5 = 8$$



$$\boxed{} + 2 = 3$$



$$\boxed{} + 6 = 14$$



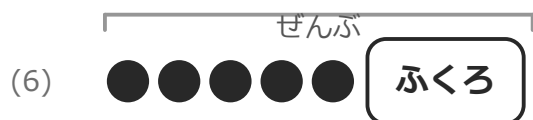
$$\boxed{} + 8 = 13$$



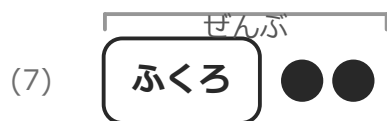
$$1 + \boxed{} = 4$$



$$\boxed{} + 6 = 8$$



$$5 + \boxed{} = 11$$



$$\boxed{} + 2 = 6$$

おうちの方へ (すすめかた)

ふくろは ●の ひだりにも みぎにも あります。まず ふくろが どちらがわに あるかを たしかめます。
ふくろの ばしょを ゆびで さしてから、□に かずを 書かせて ください。



むしくい たしざん⑤ (ずが ない むしくい)

1ねんせい／ずが ない もんだいを ぼうで とく 7もん

なまえ _____

ひづけ _____

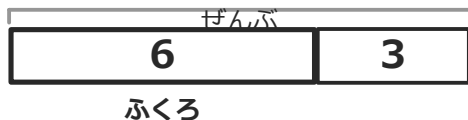
ずは ありません。

ふくろを じぶんで ぼうに かいて、□の なかに かずを かきましょう。

ぼうは れいと おなじ かたちで、2つに わけて かずを かきます。

ふくろの ぶぶんの かずが □に はいります (れいでは 6)。

れい



$$\boxed{6} + 3 = 9 \quad \text{ぜんぶ}$$

(1)

ずを かく ところ

$$\boxed{} + 7 = 9 \quad \text{ぜんぶ}$$

(2)

ずを かく ところ

$$2 + \boxed{} = 11 \quad \text{ぜんぶ}$$

(3)

ずを かく ところ

$$2 + \boxed{} = 7 \quad \text{ぜんぶ}$$

(4)

ずを かく ところ

$$\boxed{} + 4 = 5 \quad \text{ぜんぶ}$$

(5)

ずを かく ところ

$$\boxed{} + 7 = 11 \quad \text{ぜんぶ}$$

(6)

ずを かく ところ

$$9 + \boxed{} = 12 \quad \text{ぜんぶ}$$

(7)

ずを かく ところ

$$\boxed{} + 1 = 9 \quad \text{ぜんぶ}$$

おうちの方へ (すすめかた)

ずは ありません。ぼうの 図は れいを見て まねして かきます。かかなくても 計算だけで とけます。

□が ひだりの もんだいも みぎの もんだいも、ぜんぶの ながさは =の みぎです。



むしくいたしざん①（ふくろの なかの かず）【こたえ】

1ねんせい／ふくろに かくれた かずを みつける 7もん

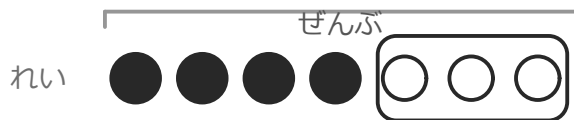
なまえ _____

ひづけ _____

おはじきが ふくろに かかれて います。

ぜんぶの かずは = の みぎに かいて あります。

ふくろの なかの かずを、□の なかに かきましょう。



$$4 + \boxed{3} = 7$$



$$6 + \boxed{1} = 7$$



$$2 + \boxed{2} = 4$$



$$5 + \boxed{4} = 9$$



$$2 + \boxed{3} = 5$$



$$4 + \boxed{6} = 10$$



$$1 + \boxed{5} = 6$$



$$1 + \boxed{7} = 8$$

おうちの方へ（まるつけ）

ふくろの なかの かず = ぜんぶ - 見えている ●の かず です。

つまずいたら「ぜんぶはいくつ？ 見えている ●はいくつ？」と たずねて ください。

むしくいたしざん②（10のへやのあき）【こたえ】

1ねんせい／10になる まで あと いくつ 7もん

なまえ _____

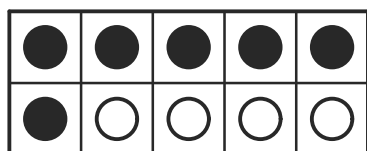
ひづけ _____

10のへやに ●が ならんで います。

あと いくつで 10に なりますか。

□の なかに かきましょう。

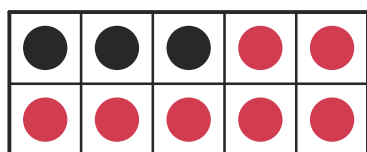
れい



10のへや

$$6 + \boxed{4} = 10$$

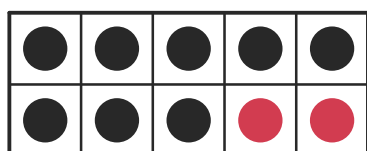
(1)



10のへや

$$3 + \boxed{7} = 10$$

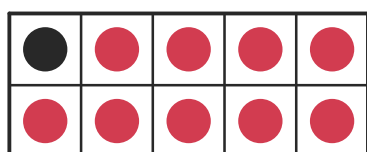
(2)



10のへや

$$8 + \boxed{2} = 10$$

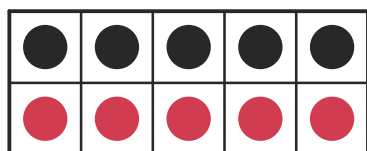
(3)



10のへや

$$1 + \boxed{9} = 10$$

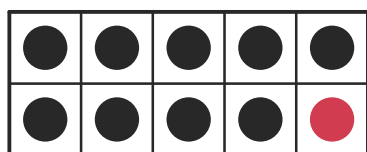
(4)



10のへや

$$5 + \boxed{5} = 10$$

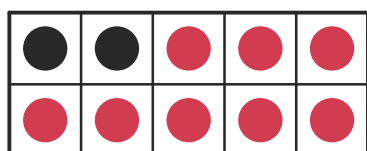
(5)



10のへや

$$9 + \boxed{1} = 10$$

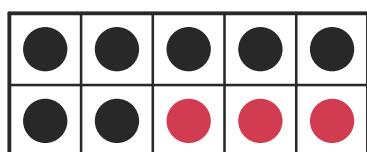
(6)



10のへや

$$2 + \boxed{8} = 10$$

(7)



10のへや

$$7 + \boxed{3} = 10$$

おうちの方へ（まるつけ）

□のかずは、10のへやのあいているますのかず（10 - ●のかず）です。

あいているますを ゆびで さして 1つつ かぞえさせて ください。

むしくい たしざん③ (10を こえる かず) 【こたえ】

1ねんせい／10を こえる ふくろの かず 7もん

なまえ _____

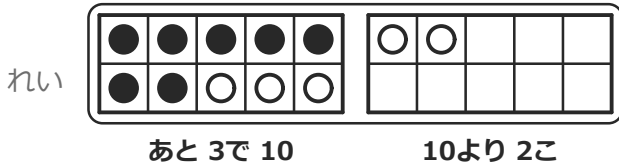
ひづけ _____

10の へやが ふたつ あります。

ふくろの ●を へやに いれて、ぜんぶの かずに しします。

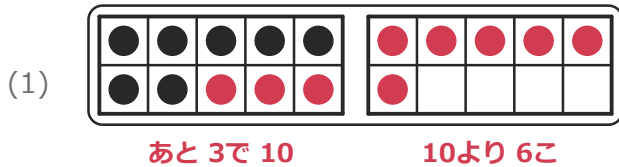
ひとつめの へやが 10に なるまで はいり、のこりは ふたつめに はいります。

ふくろの なかの かずを、□の なかに かきましょう。



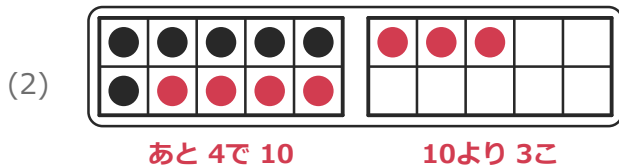
$$7 + \boxed{5} = 12$$

ぜんぶ



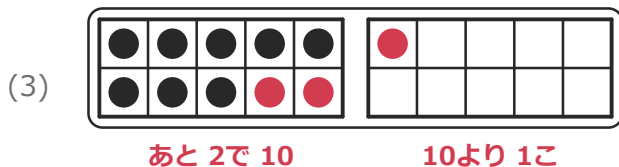
$$7 + \boxed{9} = 16$$

ぜんぶ



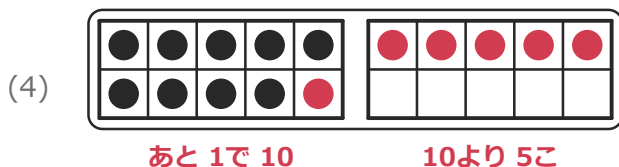
$$6 + \boxed{7} = 13$$

ぜんぶ



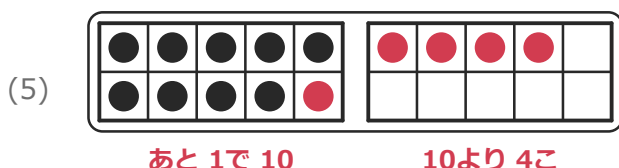
$$8 + \boxed{3} = 11$$

ぜんぶ



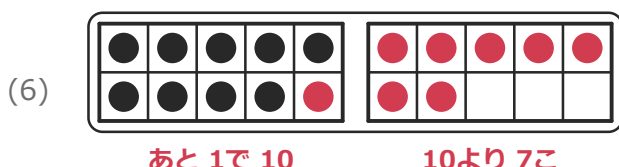
$$9 + \boxed{6} = 15$$

ぜんぶ



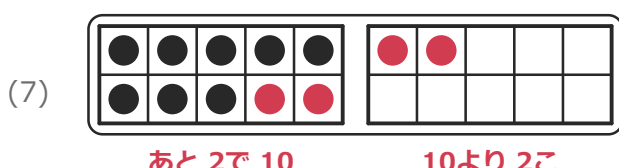
$$9 + \boxed{5} = 14$$

ぜんぶ



$$9 + \boxed{8} = 17$$

ぜんぶ



$$8 + \boxed{4} = 12$$

ぜんぶ

おうちの方へ (まるつけ)

□の かず = 「10に なる まで」 + 「10より おおい ぶん」。ふくろは 2つの へやに はいります。

図の したの ことば「あと ○で 10」「10より ○こ」の 2つの かずを たすと、□に なります。

むしくいたしざん④（□の ばしょが かわる）【こたえ】

1ねんせい／ふくろが ひだりに くる もんだいが おおい 7もん

なまえ _____

ひづけ _____

ふくろは ●の ひだり・みぎ どちらにも あります。
えの ふくろと しきの □は おなじ がわに あります。
ぜんぶの かずは =の みぎ です。
□の なかに かきましょう。



$$\boxed{3} + 5 = 8$$



$$\boxed{1} + 2 = 3$$



$$\boxed{8} + 6 = 14$$



$$\boxed{5} + 8 = 13$$



$$1 + \boxed{3} = 4$$



$$\boxed{2} + 6 = 8$$



$$5 + \boxed{6} = 11$$



$$\boxed{4} + 2 = 6$$

おうちの方へ（まるつけ）

□が ひだりでも みぎでも、ふくろの なかの かずは「ぜんぶ - 見えている ●」で おなじです。
たし算は ならべる じゅんばんを かえても 答えが おなじです。そう つたえて ください。

むしくい たしざん⑤（ずが ない むしくい）【こたえ】

なまえ _____

1ねんせい／ずが ない もんだいを ぼうで とく 7もん

ひづけ _____

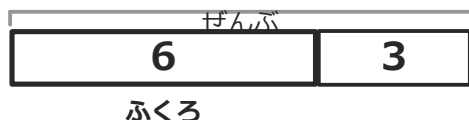
ずはありません。

ふくろを じぶんで ぼうに かいて、□の なかに かずを かきましょう。

ぼうは れいと おなじ かたちに、2つに わけて かずを かきます。

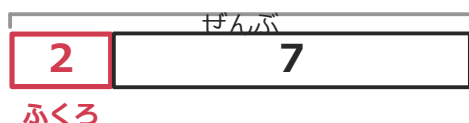
ふくろの ぶぶんの かずが □に はいります（れいでは 6）。

れい



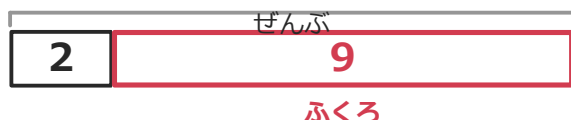
$$6 + 3 = 9$$

(1)



$$2 + 7 = 9$$

(2)



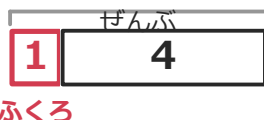
$$2 + 9 = 11$$

(3)



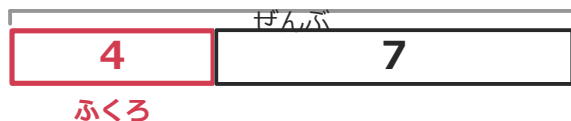
$$2 + 5 = 7$$

(4)



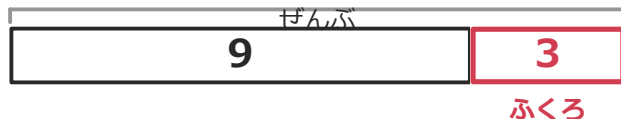
$$1 + 4 = 5$$

(5)



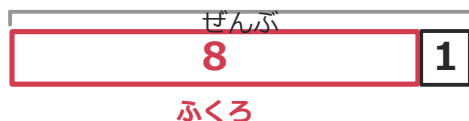
$$4 + 7 = 11$$

(6)



$$9 + 3 = 12$$

(7)



$$8 + 1 = 9$$

おうちの方へ（まるつけ）

ぼうの ぜんぶの ながさ = 見えている ぶぶん + ふくろの ぶぶん です。

ぼうの かき方は 自由です。かかずに 計算だけで 合っ ても 正解です。